

大会次第

《午前の部》

1 開会式

- 1 開会のことば
- 2 国歌斉唱
- 3 会長あいさつ
- 4 審判長注意
- 5 選手宣誓…日比野 凧砂
- 6 新入会員紹介

2 試合

初級者の部 小学校低学年の部 小学校高学年の部
中学校の部 高校・一般の部

3 閉会式

- 1 成績発表・表彰
- 2 講評
- 3 閉会のことば

《午後の部》

1 開会式

- 1 開会のことば
- 2 国歌斉唱
- 3 大会会長あいさつ
- 4 優勝杯(市長杯)返還
- 5 来賓あいさつ
- 6 審判長注意
- 7 選手宣誓…小室 雄一

2 演武【日本剣道形】

打太刀…山岸 春平
仕太刀…加藤 瑠璃

3 試合

中学校女子の部 中学校男子の部 小学校低学年団体戦
市長杯争奪小学校勝抜団体戦

4 合同稽古会

5 閉会式

- 1 成績発表・表彰
- 2 講評
- 3 閉会のことば

大会役員

大会会長	岩井定一	(体育協会会長)
大会副会長	北村壽信	(体育協会副会長)
	八谷元一	(体育協会副会長、剣道連盟会長)
	中村道義	(体育協会理事長)
	飯島莊平	(体育協会副理事長)
	塩野十三江	(体育協会副理事長)

競技役員

大会委員長	八谷忠巖		
大会副委員長	菅井幸夫	田邊満	山口薫雄
	坂野祐子	中川充津子	佐土原亮
大会委員	石川健男	日比野聡美	小室恵子
審判長	八谷元一		
司会・進行	八谷忠巖	高橋周靖	山口薫雄
賞品・賞状	増田徹	八谷忠巖	高橋周靖
会計・受付	中川充津子	坂野祐子	
接待	日比野聡美	八谷嘉	

《今大会の試合形式・時間》

【午前の部】

- 小学校初級者の部 }
小学校低学年の部 }
- ・ A、B各3人リーグでリーグ戦を行い各リーグの1位同士で決勝戦を行う。また、各リーグの2位を第3位とする。
 - ・ 2分間3本勝負、時間内に勝敗の決しない場合はリーグ戦においては引分け、決勝戦においては勝敗の決するまで時間無制限の延長を行う。
 - ・ 初級者の部においては場外反則をとらないものとする。

リーグ戦の順位決定・決勝戦出場者決定について

勝ち点の合計により各リーグ内の順位を決定する。

<勝ち点・・・勝ち:3点、引分け:1点、負け:0点>

各リーグ内における順位の決定に際して、勝ち点・勝数・取得本数の全てが同数の者がいるの場合は時間無制限・1本勝負にて順位決定戦を行い、各リーグ1位から3位までを決定する。

- 小学校高学年の部 }
中学校の部 }
高校一般の部 }
- ・ トーナメント戦とする。
 - ・ 3分間3本勝負、時間内に勝敗の決しない場合は勝敗の決するまで時間無制限の延長を行う。

【午後の部】

- 中学女子の部 }
中学男子の部 }
- ・ トーナメント戦とする。
 - ・ 3分間3本勝負、時間内に勝敗の決しない場合は勝敗の決するまで時間無制限の延長を行う。
- 小学校低学年団体戦
(4年生以下・3人戦)
- ・ 2分間3本勝負、**対戦形式**とする。
 - ・ 時間内に勝敗の決しない場合は引分けとする。
 - ・ チームが同勝数・同取得本数の場合は引分け者のうちオーダーが最も後の選手同士による代表戦(時間無制限1本勝負)により勝敗を決定する。
- 市長杯争奪小学校勝抜団体戦
(学年制限無・5人戦・勝抜)
- ・ 2分間3本勝負、**勝抜形式**とする。
 - ・ 勝敗の決しない場合は引分けとするが、**大将**同士の対戦の場合のみ引分けとはせずに勝負が決するまで時間無制限の延長を行う。

勝抜試合とは・・・取得本数はチームの勝敗に関係ありません。勝敗数、というより「大将が勝ち残ったチームが勝ち！」というルールです。

午前中の「小学校初級者の部」を除き、全日本剣道連盟試合規則及び同審判規則に準じて行います。